

長雨や集中豪雨への備えを万全に



これから雨の多い季節を迎えます。長雨や集中豪雨は、洪水やがけ崩れなど大きな被害をもたらすこともあります。被害を最小限にするためにも、日ごろからの備えが大切です。もう一度家の周りを点検しましょう。

集中豪雨には注意が必要

集中豪雨とは、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことです。梅雨の終わりごろによく起こります。

限られた狭い地域に突発的に降るため、中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予測されます。気象情報には十分注意しましょう。

災害情報は防災行政無線で

大雨などのときに発表される注意報や警報は、各地域の住民に注意を呼び掛け、災害による被害を最小限に食い止めることを目的としています。

大雨による警報など、防災に関する情報は、市内147カ所に設置された防災行政無線で市民の皆さんにお伝えします。

防災行政無線を聞き逃したときなどは、防災無線テレホンガイド(☎0120-33833-898)に問い合わせるか、市防災情報のホームページ(<http://nrt.171k.jp/information>)からも確認できます。

また、防災に関する情報については「防災メール」でもお知らせしています。

☑ 防災メール配信サービス ☑

— 防災情報などを携帯電話やパソコンにメール配信します —

市では、携帯電話やパソコンへの防災メール配信サービスを行っています。メール配信を希望する場合は、あらかじめ利用登録を行ってください。

■登録方法

- ①利用する携帯電話やパソコンから「k@nrt.171k.jp」にメールを送信
- ②「info@nrt.171k.jp」から「防災メールの登録はこちら」というタイトルのメールが返信される
- ③メールを開き記載されたアドレスをクリックするとインターネットに接続されるので「◆利用者登録◆」をクリック
- ④注意事項が表示される。確認のうえ「同意する」をクリック
- ⑤利用者登録の画面に切り替わる
 - メールアドレスは自動的に入力されるので、そのままにする(変更した場合、登録ができない場合あり)
 - ニックネーム(必須項目)は自由に入力
 - 住所の地区(必須項目)を選択し「次へ進む」をクリック
- ⑥受信する情報を選択する画面に切り替わる。「全て受信する」または「細かく指定する」を選択

⑦「全て受信する」を選択すると、登録内容の確認画面に切り替わる。確認して「登録する」をクリック

「細かく指定する」を選択した場合は、情報の選択画面で必要な情報を選択し「確認する」をクリック。登録内容の確認画面に切り替わるので、確認して「登録する」をクリック

⑧「info@nrt.171k.jp」から「利用者登録が完了しました」というタイトルのメールが送信される

■配信される情報

災害情報	災害情報	市内の災害発生、被害情報
	避難所・救護所情報	避難所・救護所などの開設状況
気象情報	気象情報	大雨・暴風・洪水などの警報の発令・解除、台風の接近情報
	地震情報	震度4以上の地震が発生した場合の震度・震源など
	光化学スモッグ注意報	注意報の発令・解除
消防情報	消防情報	火災発生・鎮火情報
防犯情報	警察情報	警察からのお知らせ
	不審者情報	不審者情報など

※くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。

土砂災害の前兆現象

前兆現象とは、土砂災害が発生する前に現れる次のような異常な現象をいいます。前兆現象を感じたときは、大変危険な状況です。早めに避難するとともに、県成田整備事務所(☎26-4831)または市役所(☎22-1111)にご連絡ください。

2～3時間前	1～2時間前	直前
わき水の増加 表面流発生	小石がパラパラ落下 新たなわき水発生 わき水の濁り	わき水の停止 わき水の噴き出し 亀裂の発生 斜面のはらみだし 小石がポロポロ落下 地鳴り

※がけ崩れについては上記の現象は時間を追って発生せず、一度に急激に発生する場合があります。



時間的切迫性



平成20年3月から 土砂災害警戒情報を 発表

県と銚子地方気象台では、平成20年3月から「土砂災害警戒情報」を発表しています。

この土砂災害警戒情報は、土砂災害による被害の防止・軽減のため大雨によって土砂災害が発生する恐れが高まったときに、市長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、県と銚子地方気象台が共同で発表する新しい防災情報です。

市町村単位で発表

この情報は、市町村を発表単位とし、県から市に伝達するとともに報道機関などを通じて、市民の皆さんへ伝えられます。

情報は大雨警戒が発表された後に、土砂災害の危険性がさらに高まったときに発表されます。

早期避難が重要

土砂災害警戒情報などが発表されていなくても、斜面の状況には常に注意を払い、普段とは異なる状況(一般に「土砂災害の前兆現象」といいます)に気が付いた場合には、直ちに周りの人と安全な場

所に避難するとともに、市役所に連絡してください。日ごろから危険箇所や避難場所、避難経路を確認しておくことも大切です。

防災マップ



各地区ごとに10種類があります

市では、市民の皆さんに対する防災情報の提供を重要な予防対策の一つと考え「成田市防災マップ」を改訂しました。(平成20年3月)

防災情報が満載

洪水ハザードマップは、利根川・根本名川が大雨によって増水し、堤防が決壊した場合に予測される浸水範囲とその程度、各地区の避難場所を示した地図で、避難場所をはじめ、県が公表している土砂災害の危険箇所も明示しています。ハザードマップのほかに「地震発生時の行動パターン」「家庭での安全対策」「土砂災害の備え」などの防災情報も載っています。

災害時の備えに

日ごろから避難場所、家族の連

絡先などを家族で再確認し、災害時の備えとして活用してください。

また、マップに記載されている危険箇所などを確認し、自主警戒・自主避難などへの活用をお願いします。

区長回覧で

防災マップは、平成20年4月15日発送の区長回覧で配布しました。行政資料室(市役所1階)、危機管理課(市役所4階)または下総・大栄支所総務課でも配布しています。

※くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。

詳細情報はホームページで

県河川環境課では、土砂災害警戒情報を補足する詳細情報をホームページで提供しています。

【千葉県防災ポータルサイト】

パソコン <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal>
携帯電話 <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/mobile/index.jsp>

【千葉県土砂災害警戒情報システム】

パソコン <http://dosyabo.bousai.pref.chiba.lg.jp>
携帯電話 <http://dosyabo.bousai.pref.chiba.lg.jp/mobile>